

AURULA

品名 前押しカート/前押しカートDX

品番

WCS01 /WCS02

取扱説明書

この製品は買い物などの際、荷物を入れて運ぶためのものです。手すりにつかまらなければ歩行できない方、介助者がいなければ歩行できない方の使用には適しません。歩行車の用途には使用しないでください。

この度は、弊社製品をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をかならずお読みください。また、読まれたあとは大切に保管してください。

製品に関して不明な点や不都合なことがございましたら、ご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へご連絡ください。



目次

ご使用前の注意	1 P
ご使用上の注意	1 ~ 2 P
お手入れ方法	3 P
保管方法	3 P
各部の名称と製品仕様 (WCS01)	3 P
各部の名称と製品仕様 (WCS02)	4 P
押し手の取り付け方	5 P
車体の組み立て方・折りたたみ方	5 P
押し手の使用方法	6 P
袋の使用方法	6 ~ 7 P
店内カゴの使用方法	7 ~ 8 P
駐車ブレーキの使用方法	8 P
段差の乗り越え方 (WCS02)	8 P
フックの使用方法 (WCS02)	9 P
傘・杖立ての使用方法 (WCS02)	9 P
保証書	

株式会社 幸和製作所

〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町3丁159番地1
TEL:072-238-0459

※製品は改良のため仕様の一部を予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

転倒や事故防止のため、下記の事項をかならず守ってください。

ご使用前の注意

!**警告**

下記の場所では絶対に使用しないでください。

- エスカレーター。 ● 雨・雪・凍結などで滑りやすい所。
- 悪路での使用。(石畳など車体に衝撃が加わりやすい場所)

!**警告**

以下の方は使用するのをお控えください。

- 杖なしでは歩行できない方。(手すりにつかまらなければ歩行できない方や、介助者がいなければ歩行できない方)
- リハビリ中などのように、体重の一部を支えないと歩行できない方。

!**注意**

誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 組み立てるときは周囲に人がいないことを確認してください。
組み立て、折りたたみおよび調節は確実に行ってください。また、指などをはさまないように注意してください。
- 各部を点検し、特に駐車ブレーキの使用時に左右の後輪が確実に固定されること、また解除のときは後輪がスムーズに回転することを確認してください。
- ネジなどのゆるみがないことを確認してください。
- 高さ調節のノブボルトは、最後までしっかりと締め、押し手が確実に固定されていることを確認してください。
- 左右の高さ調節位置が同じであることを確認してください。
- タイヤに摩耗がないことを確認し、必要に応じて交換などをしてください。
- 部品を交換する場合、異常があった場合は使用を中止し、ご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へご連絡ください。
- 坂道・溝・段差のある所、砂・泥・水溜まりのある所で使用する場合は十分に注意してください。
- バス・電車などの公共交通機関内で使用する場合は十分に注意してください。
- 交通量の多い所や混雑している所で使用する場合、また夜間に使用する場合は十分に注意してください。

ご使用上の注意

!**警告**

誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

歩行のとき

- 押し手以外を持って歩行しないでください。
- 押し手に寄りかかると車体だけが前に動き、転倒することがあり危険です。また直接押し手に荷物を吊り上げるとバランスを崩し危険です。絶対にしないでください。
- 段差や溝などにつまずくと転倒するおそれがありますので注意してください。
また、段差に対して斜めに進入しないでください。段差の手前ではかならず一旦止まり、十分注意して慎重に越えてください。
- 折りたたみ状態で歩行しないでください。
- ティッピングフェンダーの上に乗らないでください。(WCS02)

ご使用上の注意

⚠ 警告

誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。



荷受けに関して

- 最大積載荷重はかならず守ってください。
- 本製品に座面はありません。荷受けフレームに絶対に座らないでください。
- 荷受けフレームを踏み台として使用しないでください。
- 袋の中や荷受けフレームに乳幼児や動物を乗せないでください。

- 分解・修理は弊社サービス員以外行わないでください。

⚠ 注意

誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

歩行のとき

- 押し手に勢いよく負荷をかけないでください。
- 駐車ブレーキをかけた状態で歩行しないでください。
- 車体からはなれるときはかならず駐車ブレーキをかけてください。
また、非常口・消火器・消火栓の前に放置しないでください。
- 坂道で駐車しないでください。坂道では、たとえ駐車ブレーキをかけても動く場合があり大変危険です。
- 坂道など平坦でない場所で歩行するときは注意してください。
- 踏切横断時は、レールの隙間に注意し、線路に対して直角に横断してください。
- 電車やバスの車内では、駐車ブレーキをかけ、車体から手をはなさないでください。
- ペットの散歩には使用しないでください。転倒など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 子どもに本製品を操作させないでください。
- 荷受けフレームに店内カゴ以外の荷物を直接置いて走行しないでください。

袋に関して

- 上袋には 15kg、下袋には 5kg 以上の重さの荷物を入れないでください。
- 上袋に荷物を入れ、本体に取り付けるときは指はさみなどしないように注意してください。
- 上袋を取り付けた状態で折りたたまないでください。
- 下袋に荷物を入れた状態で折りたたまないでください。
- 袋の中に貴重品を入れたまま本体からはなれないでください。
- 袋の中に鋭利な物を入れないでください。

店内カゴの利用に関して

- 店内カゴを使用するときは上袋を取り外して使用してください。
- 店内カゴは底面が水平なものをご使用ください。
- 店内カゴに 15 kg 以上の荷物を入れないでください。
- 店内カゴを載せた状態で車体を折りたたんだり、押し手高さを調節しないでください。
- 店内以外や傾斜・段差のある場所で、店内カゴを載せて歩行しないでください。
- 荷物を載せるときは、勢いよく載せないでください。また、荷物は店内カゴ内で片方に寄らないよう中央付近に置いてください。

その他

- 荷物の積み降ろしをするときは、かならず駐車ブレーキをかけてください。
- 杖を置くときは傘・杖立てに収まる足ゴムのサイズにしてください。(WCS02)
- 各フックには 1 kg 以上の重さの荷物をかけないでください。(WCS02)
- フックに荷物をかけたまま高さ調節をしないでください。(WCS02)

お手入れ方法

- 雨などで濡れたときは、乾いた布で拭き取ってください。泥やほこりがついたときは、水につけた布を固くしぼって拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。
- 袋の汚れは、水につけた布を固くしぼって拭き取り、その後よく乾かしてください。
- 研磨剤入りのスポンジは絶対に使用しないでください。
- 塩素系洗剤・シンナー・クレゾール・アルコール類などは絶対に使用しないでください。プラスチックの劣化や破損をまねくことがあります。

保管方法

- 屋内で保管してください。また、長期間使用しないときは、汚れを落としてから保管してください。
- 雨ざらしになる場所、また高温多湿な場所では保管しないでください。故障や変形の原因となります。
- 折りたたんだ状態で保管するときは、倒れないよう注意してください。
- 車体を倒した状態で、車体の上に荷物を重ねないでください。故障の原因となります。

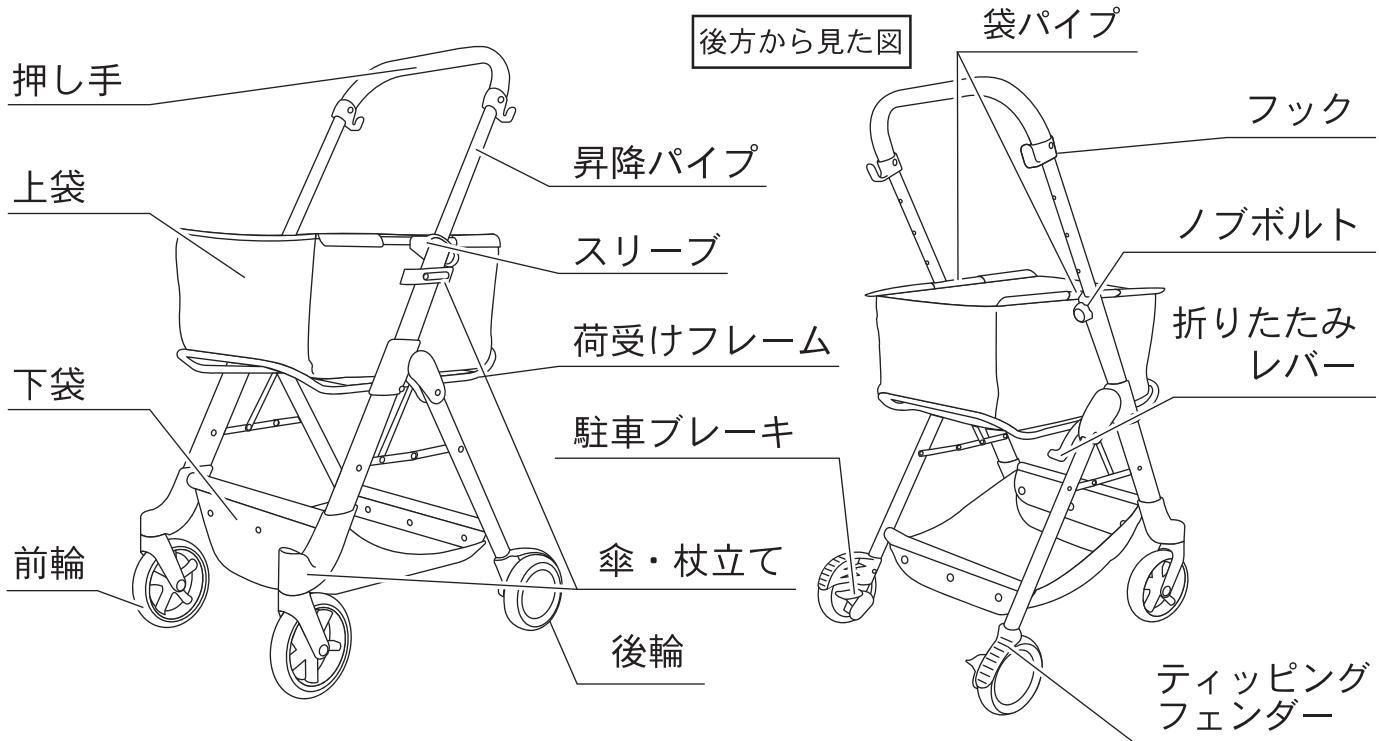
各部の名称と製品仕様（WCS01）



組み立て寸法	幅490×奥行600 ×高さ830～1000mm	重 量	4.4kg
		袋の積載荷重	上袋15kg/下袋5kg
折りたたみ寸法	幅490×奥行275×高さ900mm	本 体 材 質	アルミニウム合金/スチール
押し手 高さ	830～1000mm 4ポジション	車 輪 材 質	ポリプロピレン/EVA樹脂
上 袋 寸 法	幅325×奥行440×高さ220mm	袋 材 質	ナイロン
下 袋 寸 法	幅345×奥行340×高さ90mm		

※各寸法、重量は参考数値です。

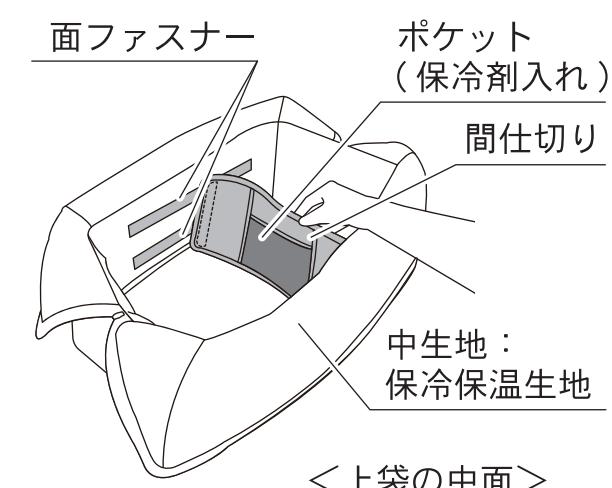
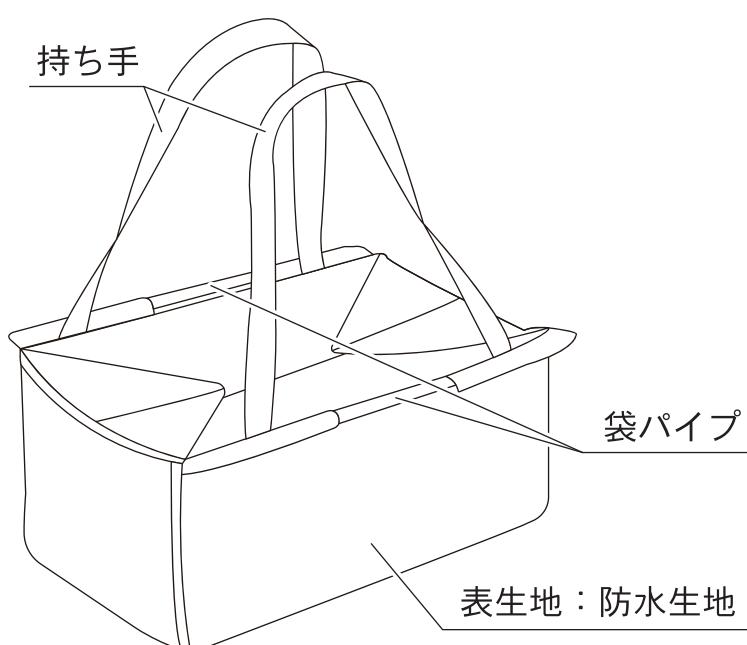
各部の名称と製品仕様 (WCS02)



組み立て寸法	幅490×奥行605 ×高さ830～1000mm	重 量	4.8kg
		袋の積載荷重	上袋15kg/下袋5kg
折りたたみ寸法	幅490×奥行285×高さ900mm	フックの積載荷重	左右各1kg
押し手 高さ	830～1000mm 4ポジション	本体材質	アルミニウム合金/スチール
上袋寸法	幅325×奥行440×高さ220mm	車輪材質	ポリプロピレン/EVA樹脂
下袋寸法	幅345×奥行340×高さ90mm	袋材質	ナイロン

※各寸法、重量は参考数値です。

【上袋名称】



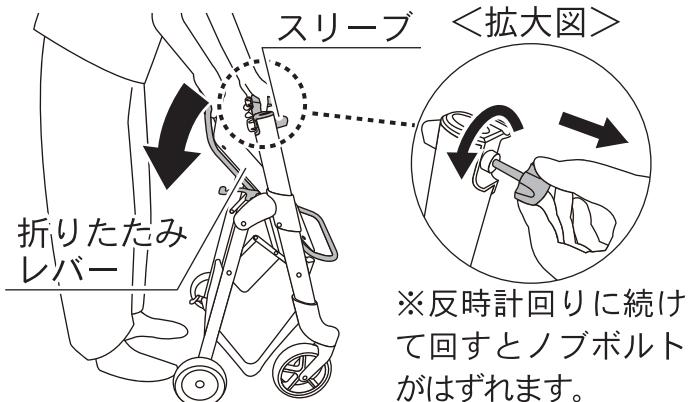
【間仕切りの使用方法】

上袋側面の面ファスナーに間仕切り側の面ファスナーを取り付けてください。

押し手の取り付け方

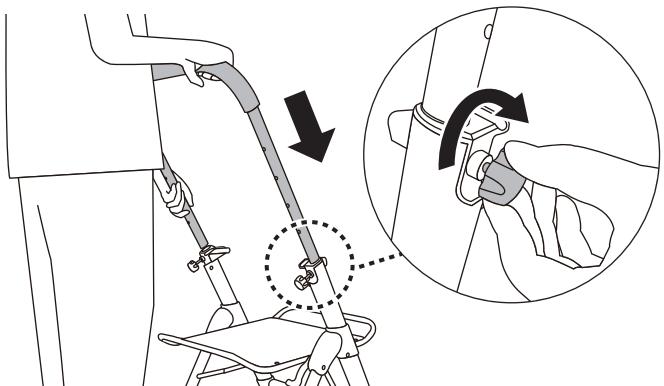
出荷時は押し手が取り付けられていません。はじめて使用されるときは、本体に押し手を取り付けてください。

- 1 本体のスリーブ付近を持ち、荷受けフレームの後方をつかみ折りたたみレバーがロックされるまで下に押しさげてください。左右のノブボルトを反時計回りに回し、途中まで引き抜いてください。



- 2 昇降パイプを挿入し、お好みの高さに合わせてください。ノブボルトを挿入し、時計回りに最後まで回してしっかり締めてください。

<拡大図>

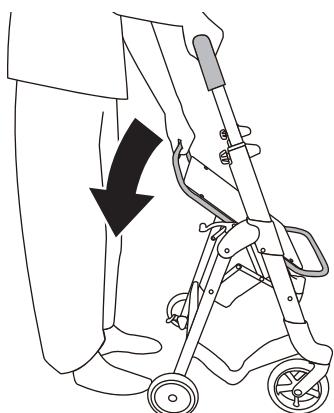


▲注意

- 確実に組み立てられていることを確認してから使用してください。
- 昇降パイプが確実に固定されていることを確認してください。
- かならず押し手高さの最高位置以下で使用してください。
- 指などをはさまないように注意してください。

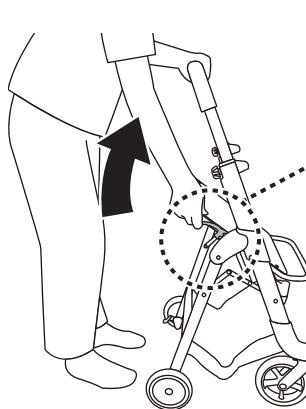
車体の組み立て方・折りたたみ方

【組み立て方】



押し手を持ち、荷受けフレームの後方をつかみ折りたたみレバーがロックされるまで下に押しさげてください。

【折りたたみ方】



折りたたみレバー

<拡大図>

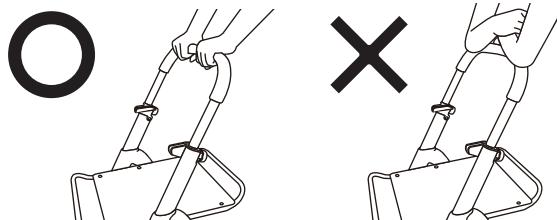
上袋を取りはずし、押し手を持ち、折りたたみレバーを上に引きあげてください。

▲注意

- 周囲に人がいないことを確認してから行ってください。
- 指などをはさまないように注意してください。
- 確実に組み立てられていることを確認してから使用してください。
- 上袋や店内カゴを載せた状態で、組み立て・折りたたみをしないでください。

押し手の使用方法

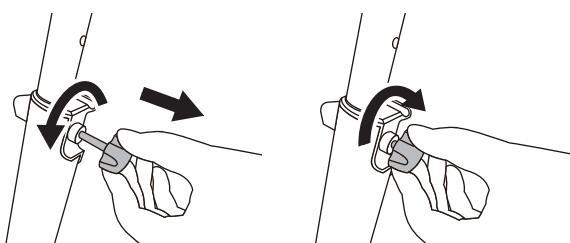
押し手を握って、ゆっくり歩行してください。



● 注意

- 押し手を握らず体をあずけた状態で使用しないでください。

【高さの調節方法】



左右のノブボルトを反時計回りに回し、途中まで引き抜いてください。

昇降パイプをお好みの高さに合わせてください。
ノブボルトを挿入し、時計回りに回し、最後までしっかり締めてください。

● 注意

- 昇降パイプが確実に固定されていることを確認してください。
- 勢いよく昇降パイプを引き抜かないでください。
- かららず押し手高さの最高位置以下で使用してください。
- 指などをはさまないように注意してください。

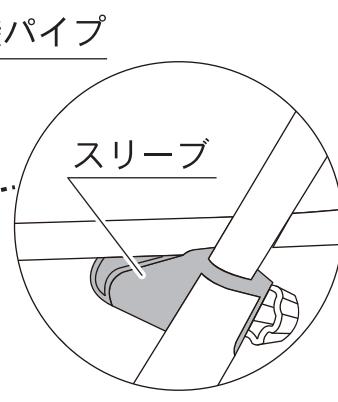
袋の使用方法

● 注意

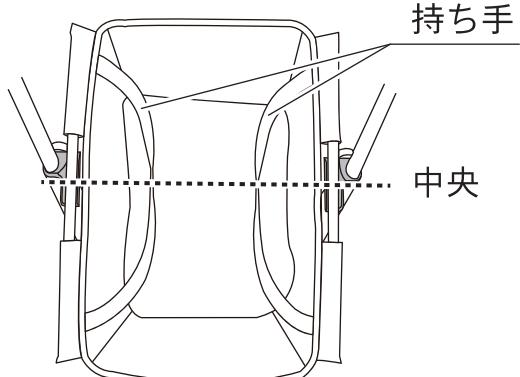
- 最大積載荷重は必ず守ってください。
- 荷物を載せるときは勢いよく載せないでください。
- 荷物はなるべく袋の中央付近に置いてください。また、重い荷物は立てずに寝かせて置いてください。

【上袋の取り付け方】

駐車ブレーキをかけ、上袋の左右にある袋パイプを持ち、本体のスリーブにはめてください。



<拡大図>



<上袋を取り付け天面からみた図>

● 注意

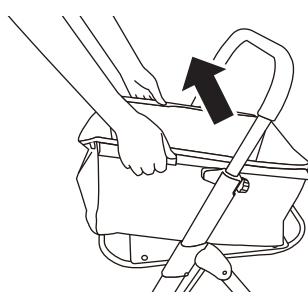
- 袋パイプの中央付近をスリーブに取り付けてください。スリーブに取り付けるときは指はさまに注意してください。
- 上袋の持ち手がスリーブに挟まらないよう注意して取り付けてください。

【上袋の取りはずし方】



方法 1

駐車ブレーキをかけ、本体の押し手と上袋の持ち手を持ち、斜め上に引き上げてください。



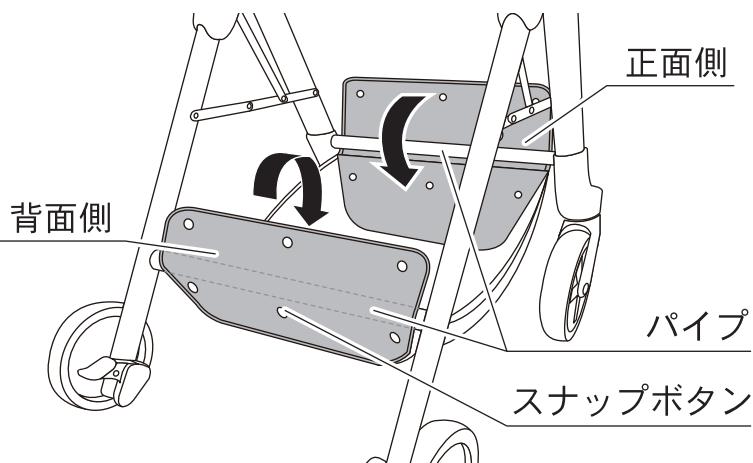
方法 2

駐車ブレーキをかけ、袋パイプを持ち、斜め上に引き上げてください。

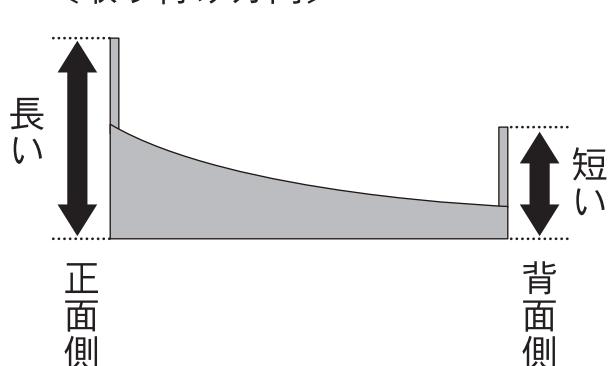
⚠ 注意

- 荷物を入れた状態で取りはずすときは、荷物が飛び出さないよう注意して取りはずしてください。

【下袋の取り付け方・取りはずし方】



<取り付け方向>



本体下側にある前後のパイプに巻きつけ、すべてのスナップボタンで固定してください。取りはずすときは、スナップボタンをはずしてください。

⚠ 注意

- 下袋を本体に取り付けるときは、取り付け方向を間違えないよう注意してください。

店内カゴの使用方法

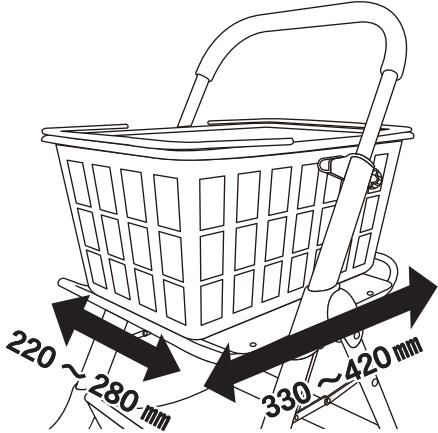
1 上袋をはずし、下袋に入れてください。



2 店内カゴを縦向きにゆっくりと荷受けフレームの上に置いてください。



3 お買い物後、店内カゴをはずし、上袋を取り付けてください。



【店内カゴ適応サイズ】

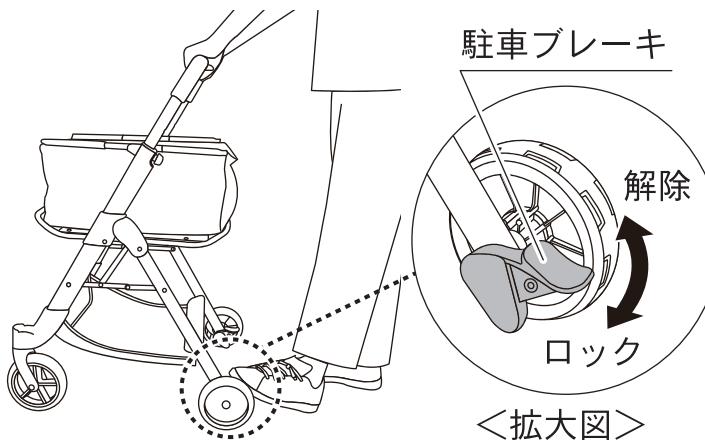
幅220～280mm×奥行330～420mm以下
※店内カゴの大きさは参考数値です。店内カゴは荷受けフレームの中央に設置してください。

- 適応サイズ以外の店内カゴを載せないでください。
- 店内カゴを載せるときは、荷受けフレームの内側に収まるように置いてください。
- 店内カゴを載せるときは、勢いよく載せないでください。
- 荷物は片方に寄らないよう中央付近に置いてください。また、重い荷物は立てずに寝かせて置いてください。
- 荷受けフレームに店内カゴ以外の荷物を直接置いて走行しないでください。



駐車ブレーキの使用方法

左右の駐車ブレーキの先端を下げるときブレーキがかかり、あげると解除されます。

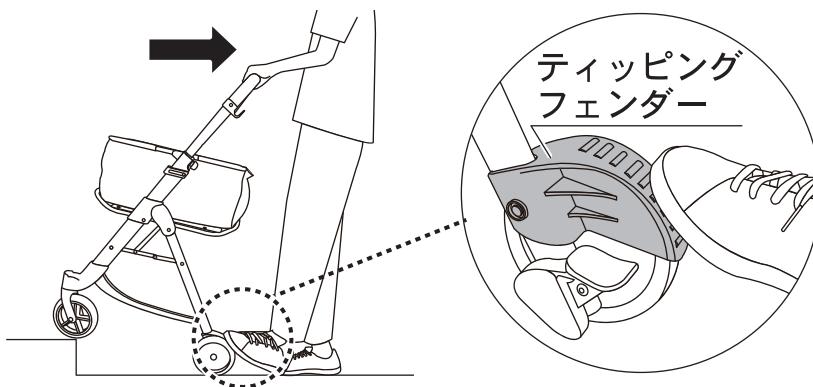


▲注意

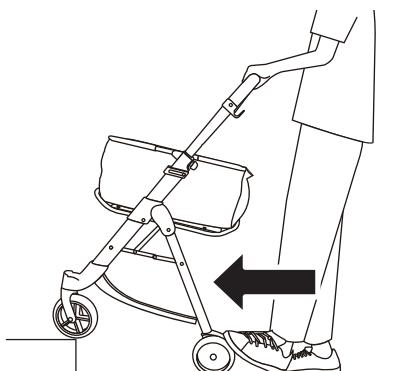
- 駐車ブレーキを使用するときは、かならず左右両側の駐車ブレーキをかけてください。片側のみでは制動力が不十分で危険です。
- 車体からはなれるときは、かならず駐車ブレーキをかけ、左右の後輪が固定されていることを確認してください。
- 駐車ブレーキをかけるときは、かならず押し手を握った状態でかけてください。バランスを崩し、転倒するおそれがあります。

段差の乗り越え方(WCS02)

1 段差に差しかかったときに、ティッピングフェンダー上部に足を置き、押し手を引いて前輪を持ちあげてください。



2 そのまま足で少し前へ押し出してください。



- ティッピングフェンダーの上に乗らないでください。

フックの使用方法(WCS02)

フックにゆっくり荷物をかけてください。

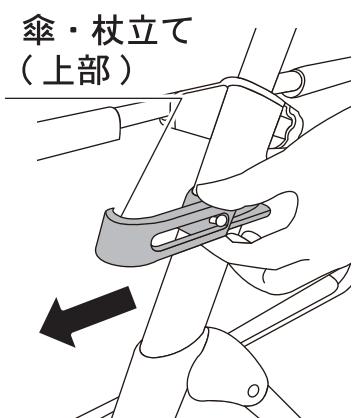
⚠ 注意

- 最大積載荷重はからず守ってください。(左右各 1 kg)
- フックに荷物をかけたまま本体の組み立て、折りたたみはしないでください。
- 車体から大きくはみ出すような荷物はかけないでください。
- 荷物をかけた際、車体の操作性が少し変わったり、車体がふられことがあります。注意して歩行してください。

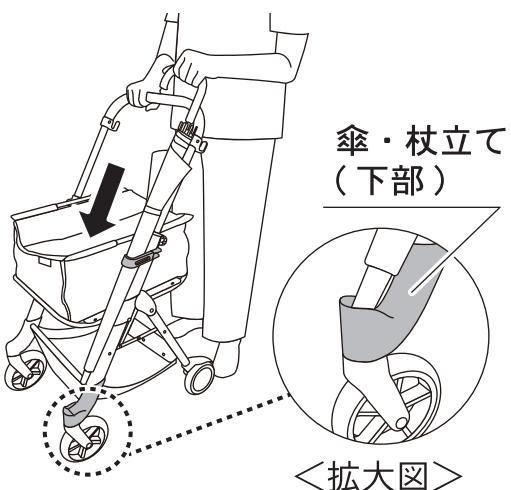


傘・杖立ての使用方法(WCS02)

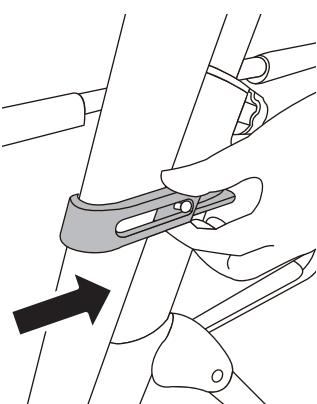
- 1 上部の傘・杖立てを前方にスライドさせてください。



- 2 傘や杖を上から入れ、下部の傘・杖立てで受けてください。



- 3 上部の傘・杖立てを後方にスライドさせ、傘や杖を押さえてください。



⚠ 注意

- 傘・杖が固定されていることを確認してください。
- 走行中、傘や杖が傘・杖立てからはずれた場合、すぐに歩行をやめ、正しい位置に傘や杖を戻してください。
- 傘・杖立てに無理な力を加えないでください。

製品の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、ご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へご連絡ください。
そのまま使用しますと、重大な事故につながる危険がございます。

※本製品をほかの方にお譲りになるときは、からず本書もあわせてお渡しください。

保証書

お客様の正常なご使用により万一不具合が発生した場合に、本書記載内容に従って無償修理いたします。かならず本保証書を製品と一緒にご提示ください。

- この製品の保証期間はお買い上げいただきました日から1年間です。
- ご贈答・ご転居などでお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証期間内において、部品や付属品の不具合が発見された場合は無償修理させていただきます。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本保証書は明示した条件や期間において、無償修理をお約束するものです。保証書によってお客様の法律上の権限を規制するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。なお、製造が終了した製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができないことがあります。

保証期間内でも下記の記載内容に該当する場合は無償修理対象外となり有償修理とさせていただきます。また、修理に要する運送料などの諸経費はお客様のご負担となります。

- 保証書を紛失された場合、またはご提示が無い場合。
- 本保証書の必要事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障、または損傷が発生した場合。
- 通常の使用で生じた部品の摩耗、疲労破損などの場合。
- 特殊な場所での使用、目的外使用などによる故障、または損傷が発生した場合。
- 弊社以外での修理または改造をされている場合。
- お客様の誤った方法によるご使用やお手入れによる場合。
- 火災・地震・塩害・ガス害・風水害・落下・その他の天災地変により故障または損傷が発生した場合。

お客様へ

- この保証書をお受け取りになる時に、ご購入年月日、ご購入販売店名・住所が記載されていることをかならずご確認ください。
- 修理期間につきましては、商品弊社到着後7日間を目安としておりますが、修理箇所、修理内容によりましてはさらに日数を要する場合があります。あらかじめご了承くださいませ。

ご購入年月日

年 月 日

ご購入販売店名・住所 (〒)

株式会社 幸和製作所

〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町3丁159番地1
TEL:072-238-0459



幸和製作所